

(小学生用)

## 心臓疾患児学校生活管理票

㊫(心臓疾患精密検査依頼及び学校生活管理指導表)

学校名	TEL - -
	TEL - -
	TEL - -
氏名	
性別	
生年月日	年 月 日生

年度	学年 組	指導区分
年度	年 組	
年度	年 組	
年度	年 組	
年度	年 組	
年度	年 組	
年度	年 組	

### 学校における健康診断の結果

年月日	心電図・心音図検査結果	学校医の所見	学校医氏名
. .			
. .			
. .			
. .			
. .			
. .			



主治医の先生へお願い

上記の者が健康診断の結果、学校医より精密検査を受けるよう指示がありましたので検診についてよろしく  
お願いいたします。なお、健康管理や生活指導の資料といたしますので、検査結果を次のページに御記入の上、  
保護者を通じて学校にお送りくださるようお願いいたします。

校長

氏名( )

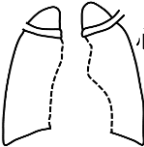
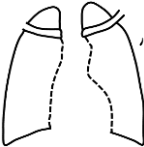
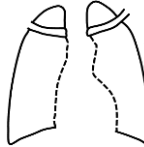
## 精密検査結果

受診日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
理 学 的 所 見	心雑音( + , - )	心雑音( + , - )	心雑音( + , - )	
	収縮期雑音:胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine )	収縮期雑音:胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine )	収縮期雑音:胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine )	
	拡張期雑音:胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine )	拡張期雑音:胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine )	拡張期雑音:胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine )	
	胸部変形( + , - ) 血圧( / )mmHg	胸部変形( + , - ) 血圧( / )mmHg	胸部変形( + , - ) 血圧( / )mmHg	
心 電 図 所 見  (ト ホ レ ッ タ ー ミ ル)				
心 エ コ ー 所 見				
胸 部 X 線 所 見	失神の既往(有・無) 本人の心疾患既往歴 (有・無) ( ) 心胸郭比( )%			
	家族の心疾患既往歴(有・無)			
検 査 所 見	その 他			
診 断 名 ( 所 見 名 )				
指 導 区 分	A・B・C・D・E	A・B・C・D・E	A・B・C・D・E	
	要 管 理	要 管 理	要 管 理	
	ブ運動ク 活動ク 動ク 動ク 受次 診 日回	( )部 可(但し、) ・禁 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき	( )部 可(但し、) ・禁 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき	( )部 可(但し、) ・禁 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき
	管理不要	管理不要	管理不要	
お け る 注 意 等	学 校 ・ 家 庭 に			
診 断 医 師 名	病医院名 医師氏名	病医院名 医師氏名	病医院名 医師氏名	

—注— 上記の検査項目のうち必要と思われるものだけを検査してください。  
 心電図検査は実施したものに○印をしてください。  
 胸部変形はその所見を記載してください。(漏斗胸、扁平胸、胸郭膨張、術後の変形等)。  
 指導区分については、要管理か管理不要かについて該当するものに○をし、要管理の者についてのみ区分に○印をしてください。  
 指導区分決定の目安は裏表紙の「学校生活指導管理表」によります。

氏名( )

## 精密検査結果

受診日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
理学的所見	心雑音( + , - ) 収縮期雑音: 胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine ) 拡張期雑音: 胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine ) 胸部変形( + , - ) 血圧( / )mmHg	心雑音( + , - ) 収縮期雑音: 胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine ) 拡張期雑音: 胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine ) 胸部変形( + , - ) 血圧( / )mmHg	心雑音( + , - ) 収縮期雑音: 胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine ) 拡張期雑音: 胸骨(左・右)縁第( )肋間 (Levine ) 胸部変形( + , - ) 血圧( / )mmHg
	心電図所見		
	心エコー所見		
	トホルターミル		
胸部X線所見	既往症及び  心胸郭比( )%	 心胸郭比( )%	 心胸郭比( )%
	検査所見		
診断名(所見名)			
指導区分	要管理 A・B・C・D・E ブ運動クラブ 可(但し、)・禁 受次 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき 管理不要	要管理 A・B・C・D・E ブ運動クラブ 可(但し、)・禁 受次 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき 管理不要	要管理 A・B・C・D・E ブ運動クラブ 可(但し、)・禁 受次 ( )年( )ヶ月後 または異常があるとき 管理不要
	おける注意等		
	診断医師名		
病院名 医師氏名		病院名 医師氏名	

—注— 運動クラブ活動欄の記入にあたって

- 学校差、個人差が大きいことを考えると運動の種目のみによって参加の可否を決定できませんので、それぞれの児童の学校の運動クラブ活動の状態を確認して記入してください。
- すべての運動クラブ活動に制限なく参加できる場合には、運動種目や参加内容を規定せず、「可」に○印をし、制限がある場合には( )中に参加できる活動を記入してください。
- 選手としての参加のほか、強い身体活動を要求されない担当部署(記録・計測係等)への参加もあることを考え、参加形態の条件付きで、CやD区分の生徒にも参加の機会を与えてください。

# 学校生活管理指導表(小学生用)

(指導区分A・・・在宅医療・入院が必要 B・・・登校はできるが運動は不可 C・・・強い運動は可 D・・・中等度の運動まで可 E・・・強い運動も可)

体育活動		運動強度		軽い運動(C・D・Eは“可”)	中等度の運動(D・Eは“可”)	強い運動(Eのみ“可”)
運動領域	※体づくり運動	体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動遊び	1・2年生	体のバンスをどる運動遊び (寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きで構成される遊びなど)	用具を操作する運動遊び (用具を持つ、降ろす、回す、転がす、くぐるなどの動きで構成される遊びなど)	体を移動する運動遊び(這う、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される遊び) 力跳しの運動(人を押す、引く、運ぶ、支える、力比べで構成される遊び)
		体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動	3・4年生	体のバンスをどる運動 (寝転ぶ、起きる、座る、立つ、ケンケンなどの動きで構成される運動など)	用具を操作する運動 (用具をつかむ、持つ、回す、降ろす、なねなどの動きで構成される遊びなど)	体を移動する運動(這う、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動) 力跳しの運動(人を押す、引く動きや力比べをする動きで構成される運動) 基干的な動きを組み合わせた運動
		体ほぐしの運動 体力を高める運動	5・6年生	体の柔らかさを高める運動(ストレッチングを含む)、軽いウォーキング	巧みな動きを高めるための運動 (リズムに合わせての運動、ボール、輪、棒を使った運動)	動きを継続する能力を高める運動(短縄、長なわ跳び、持久走) 力強い、動きを高める運動
		走・跳の運動遊び	1・2年生	いろいろな歩き方、友人跳び遊び	ケンケン跳び遊び	全力でのかけっこ、折り返しUターン遊び 低い障害物を用いてのUターン遊び
		走・跳の運動	3・4年生	ウォーキング、軽い立ち幅跳び	ゆっくりとしたジョギング、軽いジャンプ動作(船跳び、高跳び)	短かい助走での幅跳び及び高跳び 全力での短距離走、ハートル走 助走をした走り幅跳び、助走をした走り高跳び
		陸上運動系	5・6年生	その場でボールを投げたり、ついたり、捕ったりしながら行ったりして遊び	ボールを蹴ったり止めたりして行ったりして行ったりして遊びや蹴り合い 陣地を取り合うなどの簡単な鬼遊び	ゲーム(試合)形式
		ボール運動系	1・2年生	基本的な操作 (パス、キック、キック、ドリブル、シュート、パスチェンジなど)	簡単なゲーム (他の工夫、用具の工夫、ルールの工夫を加え、基本的な操作を踏まえたゲーム)	ネット、鉄棒、跳び箱を使った運動遊び
		器械運動系	1・2年生	ジャンプリズムを使った運動遊び	震動、ろく木を使った運動遊び	連続技や組合せの技
		器械運動系	3・4年生	基本的な動作 ネット(前転、後転、壁倒立、ブリッジなどの部分的な動作) 跳び箱(開脚跳びなどの部分的な動作) 鉄棒(前回り下りなどの部分的な動作)	基本的な技 ネット(前転、後転、開脚前転、後転、壁倒立、補助倒立など) 跳び箱(短い助走での開脚跳び、抱え込み跳び、台上前転など) 鉄棒(補助浮上がり、転前下り、前方支持回転、後方支持回転など)	水につかっているUターン遊び、バソウズ、ボビソウなど
		器械運動系	5・6年生	水に慣れる遊び (水かけっこ、水につかっている電車ごっこなど)	浮く遊び(浮き、水中でのジャンプ、いならめごっこなど)	補助用具を使ったクローリング、平泳ぎのストロークなど
水泳系	3・4年生	浮く運動(伏し泳ぎ、背泳ぎ、くらげ泳ぎなど) 泳ぐ動作(はたき足、かえる足など)	浮く運動(巾着ひなど) 泳ぐ動作(連続したボビソウなど)	クローリング、平泳ぎ		
表現運動系	1・2年生	まねっこ遊び(鳥、昆虫、恐竜、動物など)	まねっこ遊び(飛行機、遊園地の乗り物など)	リズム遊び(弾む、回る、ねじる、スキップなど)		
表現運動系	3・4年生	その場での即興表現	軽いリズムダンス、フオーカダンス、日本の民謡の簡単なステップ	変化のある動きをつなげた表現(ロック、サンバなど) 強い動きのある日本の民謡		
表現運動系	5・6年生	雪遊び、氷上遊び	スキー・スケートの歩行、水辺活動	スキー・スケートの滑走など		
文化活動		体力が必要な長時間の活動を除く文化活動	右の強い活動を除くほとんどの文化活動	体力を相当使って歌・楽器演奏、ダンス、ロボダンス、ボクエ、ダンス、おんがひなど、リズムのかけひの速い曲の演奏や指揮、行進を伴ったダンスなど		
学校行事・その他の活動		▼運動会、体育祭、球技大会、新体力テストなどは上記の運動強度に準ずる ▼指導区分“E”以外の児童の遠足、宿泊学習、修学旅行、林間学校、臨海学校などの参加について不明な場合は学校医・主治医と相談する。 ▼陸上運動系・水泳系の距離学習指導要領参照)については、学校医・主治医と相談する。				
指導区分の範囲		C	D	E		

(軽い運動) 同年齢の平均的児童にとつて、ほとんど息がはずまない程度の運動。

定義 (中等度の運動) 同年齢の平均的児童にとつて、少し息がはずむが息苦しくない程度の運動。パートナーがいれば楽に会話ができる程度の運動。

(強い運動) 同年齢の平均的児童にとつて、息がはずみ息苦しさを感ずるほどの運動。心疾患では等尺運動の場合は、動作時に歯を食いしばったり、動作中や運動後に顔面の紅潮、呼吸促拍を伴うほどの運動

※新体力テストで行われるシヤトルラン・持久走は強い運動に属することがある。